

事業進行管理表

■ 逗子市健康増進計画 1-2		●リーディング事業 ○基幹計画事業	計画事業費 【2015～2022年度】	456,459円
事業名	健康づくり推進事業		コード	0503
			主管課名	国保健康課
事業概要	目的	市民誰もが生涯を通じて活動的に生活できるように、行政のみならず市民が主体の健康づくり活動や地域で進める健康づくりを推進する。その結果、糖尿病等の生活習慣病の発症と重症化の抑止を図り、医療費の削減に結び付ける。		
	対象	市民		
	手段	健康増進計画に基づき、お互いの健康を支える守るための社会環境の整備、ライフステージに応じた健康づくりの促進及び市民への生活習慣病やNCD(非感染症疾患)などの予防の啓発等、健康増進に係る事業を実施する。また、併せて特定健診や各種がん検診を実施するとともに、健診(検診)結果に基づく、保健師及び管理栄養士の保健指導を推進する。		
主な事業内容(当初計画)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	① 増進計画に基づく活動や健康づくり事業等の実施 ○特定健診・特定保健指導等の実施	⇒⇒⇒ ⇒⇒⇒	⇒⇒⇒ ⇒⇒⇒	⇒⇒⇒ ⇒⇒⇒
目標【2018年度(平成30年度)】			現状【2013年度】	
健康増進計画が推進され、国民健康保険被保険者一人当たりの医療費の抑制が図られている。			国民健康保険料被保険者一人当たり医療費311,144円(2012年度末)	

<2016年度 進捗管理表>

		事業費(2016年度)	49,474,763円
主な事業内容の実施結果	○アドバイザー及び市民委員各2名を含む全10名で健康増進計画推進懇話会を2回実施し、市内のラジオ体操会場一覧表及びラジオ体操サポーター養成講座案を作成した。また緑政課と連携し、健康遊具のある市内公園の調査及びロコモ予防を目的に既存のベンチを活用した「ベンチたいそう」案を作成した。 ○特定健診・特定保健指導は別途事業進行管理表を参照		目標達成状況
事業の反省点・問題点	○特定健診・特定保健指導については、広報はもちろん、健診結果にチラシを入れるなどしたが、なかなか対象としたい人につながらなかったり、人数が伸び悩んでいる。診断結果等で保健指導へつなげたい人には、今以上にアプローチの手法について検討の必要がある。 ②		工夫している点
進捗状況	オ.実施期間前	個別事情(社会状況変化等考慮すべき事情)	評価
		目標達成状況が平成27年度事業実施前の数値であること。	(b)概ね順調であるとみなせる
審議会・懇話会等の意見		④	評価に対する意見(変更が有る場合) (a)順調であるとみなせる
ラジオ体操はすばらしい進み具合であり、健康遊具も予想していたより進んで、懇話会としての判定は(a)としたい。 また、医療が下がるのは10～20年のスパンで見ることがあるため、ベンチマークの選定としては不適切と考える。			